

報告 1：森田地域コミュニティバスの運行計画変更について

1 路線の概要

運 行 主 体	森田地域コミュニティバス運行協議会
運行事業者	京福バス株式会社
運 行 形 態	定時定路線（道路運送法での区分：路線定期運行）
運 行 日	月曜日～金曜日（土日祝及び 12/29～1/4 は運休）
運 行 車 両	36 人乗り小型バス
利 用 者 数	(R6.4～R7.3) 11,882 人 ※7.0 人/便

2 変更内容

運休日の変更

1 月 5 日と 8 月 13 日～16 日を運休日に追加する

3 変更理由

- ・ 1 月 5 日については、仁愛女子短期大学の一斉休業日で閉門されるため、職員不在になり、降雪時にも除雪がされず、運行に支障があることから、運休とする。
- ・ 8 月 13 日～16 日については、運行事業者が、運転士の待遇改善のため、お盆期間は全路線を日祝ダイヤでの運行としていることを受け、運行事業者と地域運行協議会が協議した結果、運休とする。

3 変更予定日

令和 7 年 8 月 13 日（水）

4 周知方法

停留所およびバス車内への案内掲示、地元広報への掲載

5 その他

- ・ 地域協議会と協議済

(別紙) 中部運輸局評価結果 令和7年3月27日付け事務連絡

計画名	福井市地域公共交通計画
評価対象	地域公共交通計画の評価結果

二次評価結果

評価できる取組

- ・路線バスの大幅減便等に対応するため、国・県・交通事業者と協議・調整し、利用者への影響を鑑み、代替交通の確保や運行ダイヤの調整等、通学等利用者の利便性を維持されたことを確認しました。
- ・運転者不足を背景とした人材確保に関する取組として、国、県、ハローワーク等と連携したバス運転体験会・会社説明会の開催による業界のPR、また、市職員が兼業により路線バスの運転者として運転業務を支援していることなど、幅広い取組を実施されたことを評価します。
- ・過疎集落等における高齢者の移動手段確保のため、地域の多様な輸送資源を活用し支援を行っていることを確認しました。
- ・交通系ICカードの支払決済比率について、通勤・通学利用が中心の路線においては60%～70%で推移しており、ICカード決済の普及が拡大していることを確認しました。

期待する取組

- ・路線バスの減便・廃止が進められる中、今後も状況を注視し、運行事業者等と連携した取組、沿線自治体等と連携した行政の支援等、利用促進・系統維持、復便等に資する積極的な取組が実施されることを期待します。とりわけ高校生の通学に係る足の確保に関して、正確にニーズを把握・分析し、系統維持や利用促進に向け、関係事業者等と連携した取組を加速化させるよう期待します。
- ・また、これまで事業者中心に運営されてきた基幹的なバス路線に対する施策を充実されるよう期待します。特に、沿線が都市機能・居住誘導の対象となっている路線については、公的負担も視野に、早期に運行本数・運行時間帯の大幅な改善を図ることに加え、待合環境などサービスの高度化も推進されることを期待します。
- ・運転者などの人材不足が進む背景にあって、引き続き運転者確保に向けた様々な取組が推進されることを期待します。対策に当たっては国や県と連携した取組や、様々な部局と連携した取組を推進されることを期待します。
- ・自治会による輸送活動に関し、運転手の高齢化が課題となっていることを踏まえ、事業継続性担保のため地域と緊密に連携した取組を推進されるよう期待します。

報告 3：未来へつなげるバス路線最適化実証事業について

(1) 事業目的

路線バスの利用者が減少し、さらに、運転士不足に起因するバスの廃線や減便が相次ぐ中、人口減少、少子高齢社会においても、地域公共交通を維持するためには、効率的な運行内容や運行形態への見直しが必要となっている。

そこで、バス事業者が保有している乗降データに加え、携帯電話の位置情報をもとに、市全域における路線・系統毎、ダイヤ毎、停留所毎の利用者数や人流を分析し、近接路線の集約化やデマンド交通への転換など、路線の効率化によるコスト削減や利便性向上に向けた検討を行う。

(2) 事業予算

30,000,000円

(3) 事業内容

国の「共創モデル実証運行事業」補助金の採択を受け、以下の事業を実施していく。

① 現況分析

福井市やバス事業者が保有する路線バス、地域コミュニティバス（8地域）、地域バス（3地域）、乗合タクシー・デマンドタクシー（13路線1地区）の路線・系統毎、ダイヤ毎、停留所毎の乗降データ及び人流データの分析

② 市民アンケート調査

利用実態やニーズ等を把握するためのアンケートを実施

③ 再編案の検討

人流分析や利用者アンケート等を踏まえ、福井市における公共交通の再編案を検討し、将来ビジョン案を検討する。

④ オンデマンド交通導入実証実験

現状分析を踏まえ、路線バスや乗合タクシー、市が運行する地域バスなどの公共交通が輻輳する地域において、利用実態やニーズ等を把握し、路線効率化によるオンデマンド交通を試験的に導入

(4) 優先受託候補者について

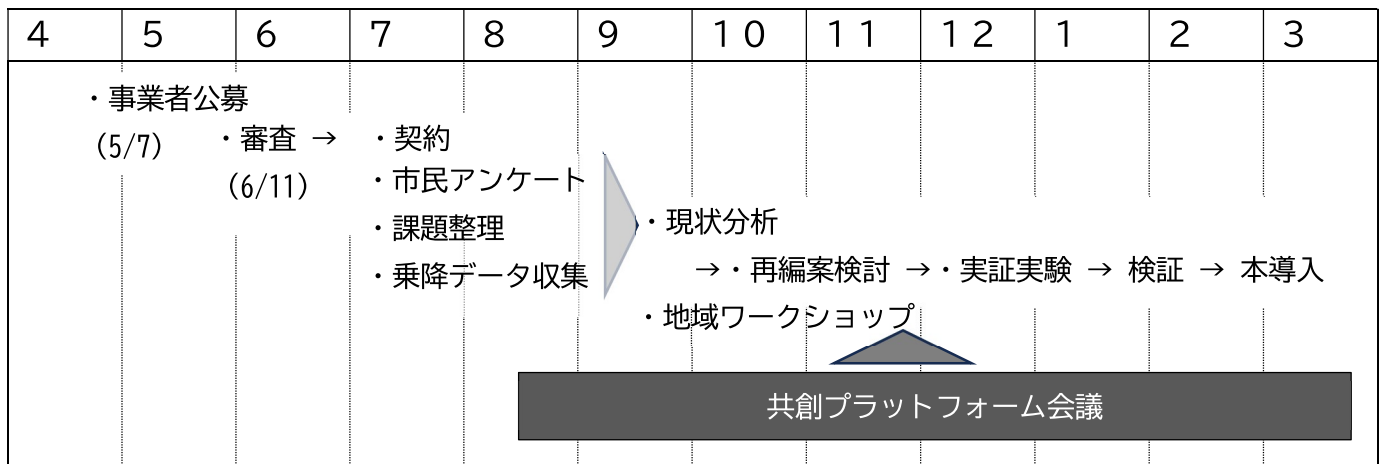
公募型プロポーザルにより、5者の事業者より応募があり、6月11日の審査会において、以下の事業者を優先受託候補者として選定した。

【優先受託候補者】

システム科学研究所・CommunityMobility・地域未来研究所共同体

76.0点／100点

(5) R7年度スケジュール（案）



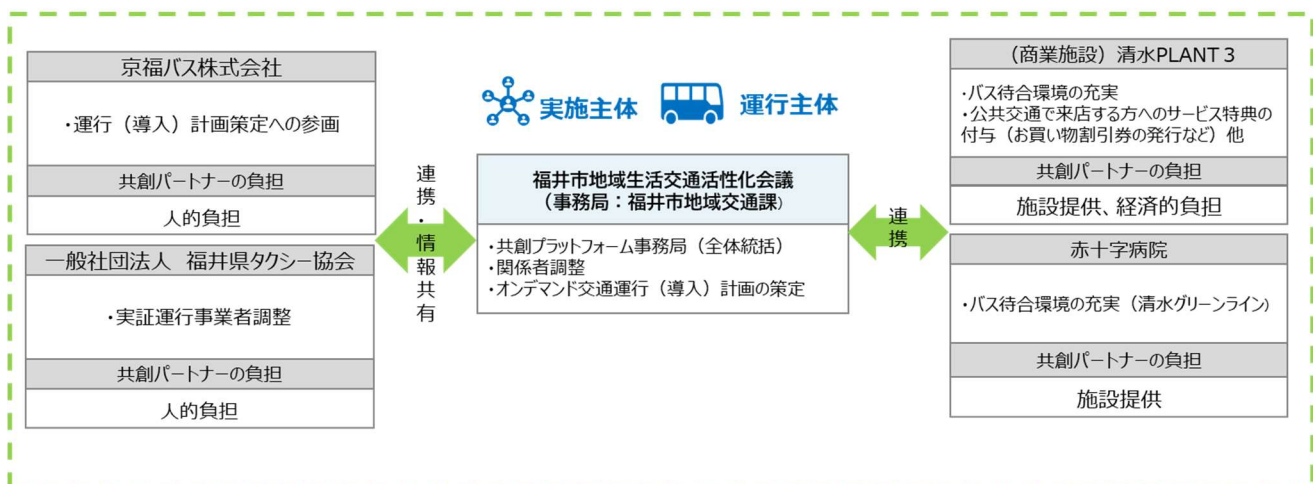
(6) 実施体制

公共交通を利用した生活交通の維持確保及び活性化を図るために設置する「福井市地域生活交通活性化会議」（福井大学、市自治連、各交通事業者など）を実施主体とする。

特に、オンデマンド交通の導入に向けた検討においては、交通事業者などの関係機関等と協働・連携した共創プラットフォームを設置して実証実験を行う。

○ 共創プラットフォーム構成

福井市南西部共創プラットフォーム



市町内交通分析シート作成路線一覧

種別	運行主体	路線名
路線バス	福井鉄道	麻生津循環線
//	//	清明循環線
//	京福バス	羽水高校線
//	//	桜ヶ丘団地線
//	//	一乗谷東郷線
//	//	大安寺線
//	//	済生会問屋団地線
//	//	すまいるバス北ルート
//	//	すまいるバス西ルート
//	//	すまいるバス東ルート
//	//	すまいるバス南ルート
乗合タクシー	光タクシー	本郷乗合タクシー
//	//	高屋乗合タクシー
//	福井交通	西安居乗合タクシー
//	//	円山重立乗合タクシー
//	//	岡保乗合タクシー
//	//	赤十字みのり乗合タクシー
//	//	清水山乗合タクシー
//	//	中藤乗合タクシー
//	//	ほやほや号 清水循環ルート
//	//	福井南東地区フルデマンドタクシー
地域コミュニティバス	酒生地域協議会	酒生いきいきバス
//	日新地域協議会	日新さんさんバス
//	岡保地域協議会	OKABO コシヒカリの里号
//	//	OKABO 岡の泉号
//	森田地域協議会	もりたん
//	東郷地域協議会	東郷おつくねバス せせらぎ号
//	//	東郷おつくねバス まきやま号
//	殿下地域協議会	殿下かじかポッポー
//	鷹巣・棗地域協議会	ふくふく号
//	鶉・宮ノ下・大安寺地域協議会	鶉山バス
地域バス	福井市	美山地域バス 芦見ルート
//	//	美山地域バス 味見ルート
//	//	海岸地域バス 広域ルート
//	//	海岸地域バス 越廼ルート
//	//	海岸地域バス 越廼地区福祉輸送
//	//	海岸地域バス 殿下地区福祉輸送
//	//	清水地域バス 清水畑・平尾線
//	//	清水地域バス 笹谷・志津が丘線

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		福井鉄道麻生津循環線（全7系統）	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程（km）
浅水駅前	杉の木台	浅水駅前	-
運賃体系		大人170円、子ども・障がい者90円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R3	R4	R5	R6
年間運行回数（回）（a）	8,176	6,966	7,037	7,026
年間利用者数（人）（b）	13,822	15,628	16,909	16,676
平均利用者数（人）（b/a）	1.6	2.2	2.4	2.3
国庫補助額（千円）	0	115	143	166
市町補助額（委託額）（千円）	17,402	18,041	18,364	18,655

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	浅水駅において福井鉄道福武線と乗り継いでの利用が多い。また、沿線に立地する足羽高校への通学手段としての役割も担っている。
③当該路線の必要性	麻生津地区の各団地（杉の木台、青葉台、江尻ヶ丘）における唯一の公共交通機関であるとともに、接続する福井鉄道福武線の利用促進という点でも必要な路線である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
福武線	福井鉄道	浅水駅

5. 生産性向上に関する取組み

R6年度に実施した取組みおよびその結果・効果	事業者により、沿線自治会へ時刻表の配布を行い、当路線及び鉄道乗継割引切符についての周知を図った。
今後の取組みの予定、目標	時刻表配布等の周知を行うとともに、利用状況を注視し引き続き路線の在り方を検討する。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		福井鉄道清明循環線（全8系統）	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程（km）
ベル食品館前	清明公民館	ベル前	－
運賃体系		大人170円、子ども・障がい者90円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R3	R4	R5	R6
年間運行回数（回）（a）	5,475	3,965	3,983	4,001
年間利用者数（人）（b）	7,482	7,240	7,737	8,106
平均利用者数（人）（b/a）	1.3	1.8	1.9	2.0
国庫補助額（千円）	0	63	79	93
市町補助額（委託額）（千円）	11,428	10,123	10,381	10,408

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	清明地区内からショッピングシティベルへ向かう買い物利用が主である。また、福井鉄道福武線等と乗り継いでの利用がある。
③当該路線の必要性	清明地区の住宅街（大島台、引目町、下荒井町等）や杉谷町における唯一の公共交通機関であるとともに、接続する福井鉄道福武線の利用促進という点でも必要な路線である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
福武線	福井鉄道	ベル前駅

5. 生産性向上に関する取組み

R6年度に実施した取組みおよびその結果・効果	事業者により、沿線自治会へ時刻表の配布を行い、当路線及び鉄道乗継割引切符についての周知を図った。
今後の取組みの予定、目標	時刻表配布等の周知を行うとともに、利用状況を注視し引き続き路線の在り方を検討する。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		京福バス羽水高校線	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
福井駅	羽水高校前	厚生病院	4.6
運賃体系		距離制 (最大 250 円)	

2. 当該路線に係る指標

年度	R3	R4	R5	R6
年間運行回数 (回) (a)	4,548	4,669	4,677	4,090
年間利用者数 (人) (b)	10,815	10,467	11,551	12,351
平均利用者数 (人) (b/a)	2.3	2.2	2.4	3.0
国庫補助額 (千円)	0	2,231	2,389	1,044
市町補助額 (委託額) (千円)	5,358	3,623	3,577	3,768

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	すまいるバス南ルート
②利用の状況	沿線地区から福井駅方面への利用が約半数を占める。沿線に立地する羽水高校への通学や、福井厚生病院への通院にも利用されている。
③当該路線の必要性	沿線の木田地区に加えて、レイニーバスが廃止されたことによる羽水高校への通学手段としても必要である。また、総合病院である福井厚生病院への通院手段としても重要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所

5. 生産性向上に関する取組み

R6年度に実施した取組みおよびその結果・効果	京福バス全路線がGoogleMapでの経路検索に対応している。 高齢者向けの公共交通活用教室に参加し、利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	「すまいる南ルート」「フレンドリーバス（県運行）」と併せて、交通空白地解消に向け南東方面の路線再編・効率化を検討する。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		京福バス桜ヶ丘団地線	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
福井駅	桜ヶ丘第3	福井駅	22.5
運賃体系		距離制 (最大 580 円)	

2. 当該路線に係る指標

年度	R3	R4	R5	R6
年間運行回数 (回) (a)	2,020	2,069	2,070	1,910
年間利用者数 (人) (b)	19,002	21,603	28,412	34,907
平均利用者数 (人) (b/a)	9.4	10.4	13.7	18.2
国庫補助額 (千円)	0	2,469	4,284	1,708
市町補助額 (委託額) (千円)	11,632	9,044	6,378	6,011

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	京福バス学園線 (福井駅～西体育館前)
②利用の状況	沿線地区 (西安居乗合タクシーからの乗り継ぎを含む) から福井駅方面への利用が約半数を占める。沿線に立地する福井工業大学・福井高校への通学にも利用されている。
③当該路線の必要性	西安居乗合タクシー沿線とも接続しており、安居地区及び東安居地区北部の唯一の公共交通機関として必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所

5. 生産性向上に関する取組み

R6年度に実施した取組みおよびその結果・効果	京福バス全路線がGoogleMapでの経路検索に対応している。 高齢者向けの公共交通活用教室に参加し、利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	利用促進策について安居地区と協議していく。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		京福バス一乗谷東郷線（全2系統）	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程（km）
福井駅	東郷	浄教寺・鹿俣	-
運賃体系		距離制（最大720円）	

2. 当該路線に係る指標

年度	R3	R4	R5	R6
年間運行回数（回）（a）	4,032	5,157	6,026	6,043
年間利用者数（人）（b）	24,138	30,199	32,057	48,985
平均利用者数（人）（b/a）	5.9	5.8	5.3	8.1
国庫補助額（千円）	0	5,499	8,945	4,182
市町補助額（委託額）（千円）	17,376	15,469	13,315	14,809

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	JR越美北線、朝倉永平寺ダイレクトバス（福井交通）、東郷おつくねバス（地域コミュニティバス）
②利用の状況	沿線から福井駅方面への生活交通手段としての利用、一乗谷エリア観光の移動手段としての利用がある。
③当該路線の必要性	沿線の生活交通としてだけでなく、JR越美北線や朝倉永平寺ダイレクトバスを補完する観光路線として維持が必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所

5. 生産性向上に関する取組み

R6年度に実施した取組みおよびその結果・効果	京福バス全路線がGoogleMapでの経路検索に対応している。 高齢者向けの公共交通活用教室に参加し、利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	利用促進策について一乗東郷地区と協議していく。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		京福バス大安寺線（すかっとランド止まり系統）	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程（km）
福井駅	堀の宮	すかっとランド九頭竜	10.2
運賃体系		距離制（最大570円）	

2. 当該路線に係る指標

年度	R3	R4	R5	R6
年間運行回数（回）（a）	240	244	245	162
年間利用者数（人）（b）	667	423	660	342
平均利用者数（人）（b/a）	2.7	1.7	2.6	2.1
国庫補助額（千円）	0	176	298	114
市町補助額（委託額）（千円）	660	497	448	417

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	当該系統は福井駅22:30発の1便のみ運行（土日祝運休）であり、主に通勤客の帰宅手段として利用されている。
③当該路線の必要性	剣大谷にはパークアンドバスライド駐車場も整備されており、深夜時間帯の帰宅手段を確保することで、越前海岸ブルーラインを含めた北西方面のバス利便性を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所

5. 生産性向上に関する取組み

R6年度に実施した取組みおよびその結果・効果	京福バス全路線がGoogleMapでの経路検索に対応している。 高齢者向けの公共交通活用教室に参加し、利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	越前海岸ブルーラインとともに、沿線地区と協力して利用の呼びかけを行う。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		京福バス 済生会問屋団地線	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
福井駅	済生会病院	福井駅	10.7
運賃体系		距離制 (最大 210 円)	

2. 当該路線に係る指標

年度	R3	R4	R5	R6
年間運行回数 (回) (a)	4,080	4,148	4,165	3,492
年間利用者数 (人) (b)	59,468	67,387	67,021	59,916
平均利用者数 (人) (b/a)	14.5	16.2	16.0	17.1
国庫補助額 (千円)	0	3,431	2,661	1,067
市町補助額 (委託額) (千円)	6,106	2,876	3,893	3,620

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	京福バス大野線 (福井駅～東部プラザ前～済生会病院)
②利用の状況	済生会病院への通院利用が約3割を占める。また、和田地区、円山地区など市東部方面の生活交通手段としても利用されている。
③当該路線の必要性	京福バス大野線とともに、総合病院である済生会病院への移動手段を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所

5. 生産性向上に関する取組み

R6年度に実施した取組みおよびその結果・効果	京福バス全路線がGoogleMapでの経路検索に対応している。 高齢者向けの公共交通活用教室に参加し、利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	酒生いきいきバスとともに、沿線地区と協力して利用の呼びかけを行う。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		すまいるバス北ルート	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
福井駅	文京 1 丁目	福井駅	5.6
運賃体系		100円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R3	R4	R5	R6
年間運行回数 (回) (a)		6,328	6,330	6,344
年間利用者数 (人) (b)		64,276	60,120	72,837
平均利用者数 (人) (b/a)		10.1	9.4	11.4
国庫補助額 (千円)		81	2,724	1,420
市町補助額 (委託額) (千円)		6,224	4,030	5,001

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	沿線に立地する藤島高校や北陸高校への通学や、福井駅方面への通勤、買い物にも利用されている。
③当該路線の必要性	藤島高校や北陸高校への通学手段として必要である。また、沿線地区から福井駅までの移動手段としても重要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所

5. 生産性向上に関する取組み

R6年度に実施した取組みおよびその結果・効果	京福バス全路線がGoogleMapでの経路検索に対応している。 「すまいるバス×イケボイス化プロジェクト」で人気声優による車内放送を行った。
今後の取組みの予定、目標	沿線住民からの要望等も踏まえながら、路線やダイヤ等の見直しについて検討していく。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		すまいるバス西ルート	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
福井駅	足羽 5 丁目	福井駅	6.4
運賃体系		100円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R3	R4	R5	R6
年間運行回数 (回) (a)		6,328	6,330	6,344
年間利用者数 (人) (b)		66,834	64,951	73,259
平均利用者数 (人) (b/a)		10.5	10.2	11.5
国庫補助額 (千円)		93	3,329	1,805
市町補助額 (委託額) (千円)		7,733	4,936	6,413

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	湊地区や足羽地区など福井駅西部方面の住民の福井駅までの生活交通手段として利用されている。
③当該路線の必要性	湊地区や足羽地区住民の利用が多く、高齢者の買い物等の足としても重要である。足羽山への移動手段としても必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所

5. 生産性向上に関する取組み

R6年度に実施した取組みおよびその結果・効果	京福バス全路線がGoogleMapでの経路検索に対応している。 「すまいるバス×イケボイス化プロジェクト」で人気声優による車内放送を行った。
今後の取組みの予定、目標	沿線住民からの要望等も踏まえながら、路線やダイヤ等の見直しについて検討していく。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		すまいるバス南ルート	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
福井駅	板垣 5 丁目	福井駅	8.4
運賃体系		100円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R3	R4	R5	R6
年間運行回数 (回) (a)		6,328	6,330	6,344
年間利用者数 (人) (b)		66,770	67,433	81,890
平均利用者数 (人) (b/a)		10.5	10.6	12.9
国庫補助額 (千円)		122	5,008	2,637
市町補助額 (委託額) (千円)		12,056	7,461	9,447

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	京福バス羽水高校線
②利用の状況	沿線地区から福井駅方面への移動や、福井駅から沿線に立地する羽水高校への通学に利用されている。
③当該路線の必要性	羽水高校線が朝の便と平日ダイヤしかないため、沿線地区住民の日中や夕方方の移動手段として重要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所

5. 生産性向上に関する取組み

R6年度に実施した取組みおよびその結果・効果	京福バス全路線がGoogleMapでの経路検索に対応している。 「すまいるバス×イケボイス化プロジェクト」で人気声優による車内放送を行った。
今後の取組みの予定、目標	沿線住民からの要望等も踏まえながら、路線やダイヤ等の見直しについて検討していく。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		すまいるバス東ルート	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
福井駅	城東4丁目	福井駅	8.3
運賃体系		100円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R3	R4	R5	R6
年間運行回数(回) (a)		6,328	6,330	6,344
年間利用者数(人) (b)		64,377	59,929	71,184
平均利用者数(人) (b/a)		10.1	9.4	11.2
国庫補助額(千円)		96	3,686	2,404
市町補助額(委託額)(千円)		8,389	5,479	8,630

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	沿線地区から福井駅への移動が多い。また、本多医院や大森整形外科への通院にも利用されている。
③当該路線の必要性	沿線住民の福井駅までの移動手段として重要である。また、高齢者の通院の足としても必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所

5. 生産性向上に関する取組み

R6年度に実施した取組みおよびその結果・効果	京福バス全路線がGoogleMapでの経路検索に対応している。 「すまいるバス×イケボイス化プロジェクト」で人気声優による車内放送を行った。
今後の取組みの予定、目標	沿線住民からの要望等も踏まえながら、路線やダイヤ等の見直しについて検討していく。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		本郷乗合タクシー	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
河内	砂子坂	すかつとランド九頭竜	13.0
運賃体系		200円 (障がい者100円)	

2. 当該路線に係る指標

年度	R3	R4	R5	R6
年間運行回数 (回) (a)	4,088	4,158	4,158	4,130
年間利用者数 (人) (b)	3,416	3,312	3,063	3,097
平均利用者数 (人) (b/a)	0.8	0.7	0.7	0.7
国庫補助額 (千円)	0	124	154	179
市町補助額 (委託額) (千円)	8,171	8,647	8,217	9,021

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	福井温泉病院や福井総合クリニック（路線バスへ乗り継ぎ）への通院、ハニー新鮮館大安寺店での買い物、川西中学校への通学などに利用されている。
③当該路線の必要性	本郷地区における唯一の公共交通機関であり、沿線住民の日常生活における移動手段を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
越前海岸ブルーライン	京福バス	福井総合病院

5. 生産性向上に関する取組み

R6年度に実施した取組みおよびその結果・効果	HPで路線図・時刻表・運賃表を公開することで利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	地域内の施設の統廃合に伴う、地域内の移動の変化に応じて路線の再編を検討する。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		高屋乗合タクシー	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
二日市	高屋	バロー新田塚店	8.0
運賃体系		200円 (障がい者100円)	

2. 当該路線に係る指標

年度	R3	R4	R5	R6
年間運行回数 (回) (a)	3,516	3,564	3,564	3,540
年間利用者数 (人) (b)	3,644	3,744	3,404	3,097
平均利用者数 (人) (b/a)	1.0	1.0	0.9	0.8
国庫補助額 (千円)	0	65	81	94
市町補助額 (委託額) (千円)	3,989	4,242	4,055	4,500

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	主にバロー新田塚店での買い物、福井総合クリニックへの通院に利用されている。その他、新田塚駅でえちぜん鉄道へ乗り継ぐ利用や、沿線に立地する工場への通勤利用がある。
③当該路線の必要性	西藤島地区北部及び河合地区西部における唯一の公共交通機関であり、沿線住民の日常生活における移動手段を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
三国芦原線	えちぜん鉄道	新田塚駅

5. 生産性向上に関する取組み

R6年度に実施した取組みおよびその結果・効果	HPで路線図・時刻表・運賃表を公開することで利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	河合地区からの要望を受け、停留所を新設し運行する。 改めて利用実態の把握を行い、効率化が可能か検討する。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		西安居乗合タクシー	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
桜ヶ丘団地	清水畑	清水プラント3	10.4
運賃体系		100円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R3	R4	R5	R6
年間運行回数 (回) (a)	1,672	1,706	1,704	1,700
年間利用者数 (人) (b)	1,967	2,222	2,046	1,957
平均利用者数 (人) (b/a)	1.1	1.3	1.2	1.1
国庫補助額 (千円)	0	41	50	59
市町補助額 (委託額) (千円)	4,703	4,481	4,242	4,398

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	清水プラント3への利用が約6割、京福バス桜ヶ丘団地線と乗り継いでの広域移動が約3割を占めている。
③当該路線の必要性	更毛町、末町における唯一の公共交通機関であり、日常生活の移動手段を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
清水グリーンライン	京福バス	清水プラント3

5. 生産性向上に関する取組み

R6年度に実施した取組みおよびその結果・効果	HPで路線図・時刻表・運賃表を公開すること、休日フリーきっぷや高齢者定期を広報することや路線バスとの乗継割引を実施することで利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	利用促進策について安居地区と協議していく。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		円山重立乗合タクシー	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
パリオ	県立病院	重立	10.1
運賃体系		100円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R3	R4	R5	R6
年間運行回数 (回) (a)	4,328	4,433	4,156	4,154
年間利用者数 (人) (b)	2,420	1,806	1,990	2,179
平均利用者数 (人) (b/a)	0.5	0.4	0.4	0.5
国庫補助額 (千円)	0	96	120	140
市町補助額 (委託額) (千円)	11,214	10,836	10,228	10,607

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	路線バスと乗り継いででの広域移動、沿線に立地する県立盲学校への通勤通学、パリオへの買い物等に利用されている。
③当該路線の必要性	円山地区東部、東藤島地区南部における唯一の公共交通機関であり、日常生活の移動手段を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
県立病院丸岡線	京福バス	県立病院
大和田丸岡線	京福バス	県立病院

5. 生産性向上に関する取組み

R6年度に実施した取組みおよびその結果・効果	HPで路線図・時刻表・運賃表を公開すること、休日フリーきっぷや高齢者定期を広報することや路線バスとの乗継割引を実施することで利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	岡保乗合タクシー、地域コミュニティバスOKABOとともに再編・効率化を検討する。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		岡保乗合タクシー	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
県立病院	パリオ	花野谷	8.8
運賃体系		100円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R3	R4	R5	R6
年間運行回数 (回) (a)	3,684	3,773	3,712	3,715
年間利用者数 (人) (b)	3,074	2,716	2,958	2,666
平均利用者数 (人) (b/a)	0.8	0.7	0.7	0.7
国庫補助額 (千円)	0	75	93	109
市町補助額 (委託額) (千円)	8,659	8,354	7,860	8,211

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	地域コミュニティバスOKABO
②利用の状況	路線バスと乗り継いでの広域移動、パリオへの買い物等に利用されている。
③当該路線の必要性	岡保地区では地域コミュニティバスも運行しているが、日中のみ運行であり曜日によってルートが異なる。通勤通学を中心とした日常生活の移動手段を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
県立病院丸岡線	京福バス	県立病院
大和田丸岡線	京福バス	県立病院

5. 生産性向上に関する取組み

R6年度に実施した取組みおよびその結果・効果	HPで路線図・時刻表・運賃表を公開すること、休日フリーきっぷや高齢者定期を広報することや路線バスとの乗継割引を実施することで利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	円山重立乗合タクシー、地域コミュニティバスOKABOとともに再編・効率化を検討する。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		赤十字みのり乗合タクシー	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
駅前大通り	赤十字病院	ベル食品館	9.8
運賃体系		距離制 (最大 2 1 0 円)	

2. 当該路線に係る指標

年度	R3	R4	R5	R6
年間運行回数 (回) (a)	2,848	2,920	2,949	2,871
年間利用者数 (人) (b)	6,724	6,163	6,474	6,552
平均利用者数 (人) (b/a)	2.3	2.1	2.1	2.2
国庫補助額 (千円)	0	66	82	97
市町補助額 (委託額) (千円)	7,190	7,005	6,558	6,841

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	京福バス清水グリーンライン (駅前大通り～赤十字病院)
②利用の状況	多くがショッピングシティベルへの買い物利用である。その他、赤十字病院への通院や福井駅前方面への買い物利用がある。
③当該路線の必要性	西谷町等における唯一の公共交通機関であり、日常生活の移動手段を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所

5. 生産性向上に関する取組み

R6年度に実施した取組みおよびその結果・効果	HPで路線図・時刻表・運賃表を公開することや、休日フリーきっぷや高齢者定期を広報することで利用促進を図った。 利用促進のため、停留所を新設した。
今後の取組みの予定、目標	利用実態を把握し、効率的な輸送について事業者と協議していく。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		清水山乗合タクシー（短縮系統）	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程（km）
越前花堂駅	種池郵便局前	福井南特別支援学校前	7.4
運賃体系		距離制（最大200円）	

2. 当該路線に係る指標

年度	R3	R4	R5	R6
年間運行回数（回）（a）	1,672	1,706	2,429	2,425
年間利用者数（人）（b）	4,376	3,405	4,991	4,634
平均利用者数（人）（b/a）	2.6	1.9	2.0	1.9
国庫補助額（千円）	0	42	52	61
市町補助額（委託額）（千円）	4,358	4,249	4,070	4,237

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	福井南特別支援学校への通学利用、社南小学校児童の通学利用が主である。また、運動公園線に乘継ぎ、赤十字病院や福井駅方面への利用がある。
③当該路線の必要性	福井南特別支援学校への通学手段確保のほか、沿線住民の日常生活の移動手段として必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
ハピラインふくい	ハピラインふくい	越前花堂駅
運動公園線	京福バス	種池郵便局前

5. 生産性向上に関する取組み

R6年度に実施した取組みおよびその結果・効果	京福バス運動公園線との接続による待ち時間が短くなるよう日中のダイヤを変更した。 HPで路線図・時刻表・運賃表を公開することや、休日フリーきっぷや高齢者定期を広報することで利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	沿線に乗り継ぎ情報などの周知を行い、通学以外の利用の促進を図る。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		中藤乗合タクシー	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
森田駅	アピタ・エルパ前	越前島橋駅	10.1
運賃体系		100円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R3	R4	R5	R6
年間運行回数(回) (a)	2,963	3,043	2,950	2,982
年間利用者数(人) (b)	3,764	3,351	2,737	2,900
平均利用者数(人) (b/a)	1.2	1.1	0.9	0.9
国庫補助額(千円)	0	68	84	99
市町補助額(委託額)(千円)	7,747	7,518	7,136	7,409

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	沿線からアピタ・エルパへの買い物利用のほか、広域路線へ乗り継いでの利用がある。
③当該路線の必要性	中藤島地区北部、東藤島地区北部をはじめとした沿線住民の移動手段を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
ハピラインふくい	ハピラインふくい	森田駅
勝山永平寺線	えちぜん鉄道	越前島橋駅
大和田大学病院線など	京福バス	アピタ・エルパ前

5. 生産性向上に関する取組み

R6年度に実施した取組みおよびその結果・効果	利用者の意見を踏まえ、ダイヤについて見直しを行った。 HPで路線図・時刻表・運賃表を公開することや、休日フリーきっぷや高齢者定期を広報することで利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	事業者とともにアピタ・エルパ前停留所の待合環境改善に取り組み、買い物及び乗り継ぎの利便性向上を図る。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		ほやほや号 清水循環ルート	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
清水プラント 3	三留・片山・清水山	清水プラント 3	15.5
運賃体系		200円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R3	R4	R5	R6
年間運行回数 (回) (a)	141	145	183	183
年間利用者数 (人) (b)	182	172	215	242
平均利用者数 (人) (b/a)	1.2	1.1	1.1	1.3
国庫補助額 (千円)	0	1	1	2
市町補助額 (委託額) (千円)	114	126	149	213

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	清水プラント 3 での買い物及び路線バスへの乗り継ぎ利用。
③当該路線の必要性	公共交通空白地である片山町、清水山町新保などをカバーしており、沿線住民の日常生活における移動需要に弾力的に対応するために必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
清水グリーンライン	京福バス	清水プラント 3

5. 生産性向上に関する取組み

R6年度に実施した取組みおよびその結果・効果	HPで路線図・時刻表・運賃表を公開することで利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	沿線に乗り継ぎ情報などの周知を行い、利用促進を図る。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		福井南東地区フルデマンドタクシー	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
-	-	-	-
運賃体系		一人乗車 600 円、相乗り 300 円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R3	R4	R5	R6
年間運行回数 (回) (a)	433	2,954	3,303	3,468
年間利用者数 (人) (b)	496	3,451	3,884	3,985
平均利用者数 (人) (b/a)	1.1	1.1	1.1	1.1
国庫補助額 (千円)	0	33	43	48
市町補助額 (委託額) (千円)	737	5,001	5,548	4,644

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	ショッピングシティベルでの買い物や福井厚生病院への通院に利用されている。
③当該路線の必要性	R3年7月まで運行していた生部乗合タクシー・西大味乗合タクシー・文殊山号・角原ルートを統合再編して引き継いだ路線で、市南東部において住民の移動需要に弾力的に対応するために必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
福武線	福井鉄道	浅水駅、ベル前
ハピラインふくい	ハピラインふくい	JR大土呂駅

5. 生産性向上に関する取組み

R6年度に実施した取組みおよびその結果・効果	HPに停留所や利用方法等について掲載することで、利用促進を図った。 地区住民からの要望により停留所2箇所を新設した。
今後の取組みの予定、目標	停留所・運行日・運行時間等、利便性が向上するよう運行地区及び事業者と協議していく。 登録者数を伸ばすために更なる周知を図っていく。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		酒生いきいきバス（計3ルート）	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程（km）
高尾口	済生会病院	東部プラザ	-
運賃体系		大人100円、子ども・障がい者50円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R3	R4	R5	R6
年間運行回数（回）（a）	1,372	1,179	1,149	1,147
年間利用者数（人）（b）	6,684	7,069	6,542	7,643
平均利用者数（人）（b/a）	4.8	5.9	5.6	6.6
国庫補助額（千円）	0	0	0	0
市町補助額（委託額）（千円）	7,106	6,626	6,831	7,929

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	主として東部プラザやAコープみゆき店への買い物、済生会病院等への通院手段として利用されている。また、路線バスと乗り継いで福井駅方面への移動に利用されている。
③当該路線の必要性	公共交通空白地である高尾町、稲津町等をはじめとした、酒生地域内の住民の生活の足として必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
大野線	京福バス	済生会病院

5. 生産性向上に関する取組み

R6年度に実施した取組みおよびその結果・効果	地域の運行協議会において、広報紙の発行等の利用促進活動を実施した。 GoogleMapでの経路検索に対応している。
今後の取組みの予定、目標	地域の運行協議会による利用促進活動を継続し、利用定着を図る。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		日新さんさんバス	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
日新公民館	メガドンキ前	日新公民館	14.2
運賃体系		大人100円、子ども・障がい者50円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R3	R4	R5	R6
年間運行回数(回) (a)	1,410	1,446	1,434	1,428
年間利用者数(人) (b)	2,423	2,814	3,342	4,667
平均利用者数(人) (b/a)	1.7	1.9	2.3	3.2
国庫補助額(千円)	0	0	0	0
市町補助額(委託額)(千円)	5,394	5,685	6,410	5,638

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	ハニー食彩館大宮店、西福井店、メガドンキ等での買い物に利用されているほか、地域のイベントにおいても移動手段として活用されている。
③当該路線の必要性	日新地域の住民の生活の足を確保するとともに、公共交通空白地である三郎丸町（西藤島地域）をカバーする路線としても必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
三国芦原線	えちぜん鉄道	田原町、福大前西福井、八ツ島

5. 生産性向上に関する取組み

R6年度に実施した取組みおよびその結果・効果	地域の運行協議会により、コミバスに乗っていく温泉会・映画会等のイベントを実施した。地域の要望を踏まえ、運行ルートやダイヤの見直しに向けて協議を行った。GoogleMapでの経路検索に対応している。
今後の取組みの予定、目標	見直した運行ルート及びダイヤで運行を行う。地域の運行協議会による利用促進活動を継続し、利用定着を図る。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		地域コミュニティバスOKABO コシヒカリの里号	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
喜ね舎	岡保公民館・県立病院	喜ね舎	14.5
運賃体系		大人100円、子ども・障がい者50円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R3	R4	R5	R6
年間運行回数(回) (a)	1,283	1,305	1,314	1,314
年間利用者数(人) (b)	2,287	2,500	2,642	2,795
平均利用者数(人) (b/a)	1.7	1.9	2.0	2.1
国庫補助額(千円)	0	0	0	0
市町補助額(委託額)(千円)	3,342	3,331	3,965	3,972

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	岡保乗合タクシー
②利用の状況	主に、パリオ等への買い物や県立病院や本多医院への通院に利用されている。その他、東山プールへの利用や、路線バス等と乗り継いでの利用も見られる。
③当該路線の必要性	河水町や堅達町など公共交通空白地を解消するとともに、岡保乗合タクシーの運行が少ない日中時間帯を補完する路線として地域住民の生活の足を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
県立病院丸岡線	京福バス	県立病院
大和田丸岡線	京福バス	県立病院

5. 生産性向上に関する取組み

R6年度に実施した取組みおよびその結果・効果	地域の要望を踏まえ、運行ルートやダイヤの見直しに向けて協議を行った。 GoogleMapでの経路検索に対応している。
今後の取組みの予定、目標	見直した運行ルート及びダイヤで運行を行う。 地域の運行協議会による利用促進活動を継続し、利用定着を図る。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		地域コミュニティバスOKABO 岡の泉号	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
岡保公民館	済生会病院・東部プラザ	岡保公民館	14.8
運賃体系		大人100円、子ども・障がい者50円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R3	R4	R5	R6
年間運行回数(回) (a)	1,286	1,323	1,235	1,158
年間利用者数(人) (b)	4,314	4,367	3,874	3,756
平均利用者数(人) (b/a)	3.3	3.3	3.1	3.2
国庫補助額(千円)	0	0	0	0
市町補助額(委託額)(千円)	3,091	3,461	3,732	3,196

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	岡保乗合タクシー
②利用の状況	東部プラザやパリオへの買い物利用が主であり、その他、済生会病院や社会福祉施設「モアヤング」への利用、路線バスと乗り継いでの利用も見られる。
③当該路線の必要性	次郎丸町や岡西谷町など公共交通空白地を解消するとともに、岡保乗合タクシーの運行が少ない日中時間帯を補完する路線として地域住民の生活の足を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
大野線	京福バス	済生会病院

5. 生産性向上に関する取組み

R6年度に実施した取組みおよびその結果・効果	地域の要望を踏まえ、運行ルートやダイヤの見直しに向けて協議を行った。 GoogleMapでの経路検索に対応している。
今後の取組みの予定、目標	見直した運行ルート及びダイヤで運行を行う。 地域の運行協議会による利用促進活動を継続し、利用定着を図る。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		もりたん（計3ルート）	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程（km）
バロー森田店	森田東団地	バロー森田店	-
運賃体系		大人100円、子ども・障がい者50円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R3	R4	R5	R6
年間運行回数（回）（a）	1,458	750	1,488	1,598
年間利用者数（人）（b）	6,926	5,220	10,873	11,749
平均利用者数（人）（b/a）	4.7	6.9	7.3	7.3
国庫補助額（千円）	0	0	0	0
市町補助額（委託額）（千円）	6,766	2,755	5,283	6,667

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	主にバロー森田店、アルビス森田店等での買い物に利用されている。森田駅で北陸本線と乗り継ぐ利用も見受けられる。
③当該路線の必要性	京福バス丸岡線は朝夕のみ運行、大学病院新田塚線の便数もわずかである。人口が増加している森田地域において、買い物等の地域内移動手段を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
ハピラインふくい	ハピラインふくい	森田駅

5. 生産性向上に関する取組み

R6年度に実施した取組みおよびその結果・効果	地域の要望を踏まえ、午後便を午前便に合わせて変更。 アピタ・エルパへの往復便の増発。 GoogleMapでの経路検索に対応している。
今後の取組みの予定、目標	地域の運行協議会による利用促進活動を継続し、利用定着を図る。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		東郷おつくねバス せせらぎ号	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
あさくら水の駅	越前東郷駅前・厚生病院	あさくら水の駅	29.1
運賃体系		大人100～200円、子ども・障がい者50～100円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R3	R4	R5	R6
年間運行回数(回) (a)	325	625	635	640
年間利用者数(人) (b)	427	1,254	1,468	1,275
平均利用者数(人) (b/a)	1.3	2.0	2.3	1.9
国庫補助額(千円)	0	0	0	0
市町補助額(委託額)(千円)	1,301	2,292	2,207	2,319

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	京福バス一乗谷東郷線
②利用の状況	主にバロー福井南店やハーツ羽水、ハニー木田店への買い物に利用されているほか、済生会病院や厚生病院への通院手段としても利用されている。
③当該路線の必要性	東郷地域は集落が点在しており、南山町等における唯一の公共交通機関となっている。 また、路線バスの便数が少ない日中時間帯の移動を補完し生活の足を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
越美北線	JR西日本	越前東郷駅前
大野線	京福バス	済生会病院

5. 生産性向上に関する取組み

R6年度に実施した取組みおよびその結果・効果	地域の運行協議会において、各種広報、乗り方説明会などを実施した。
今後の取組みの予定、目標	地域の運行協議会による利用促進活動を継続し、利用定着を図る。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		東郷おつくねバス まきやま号	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
上東郷 杵と臼	越前東郷駅前・厚生病院	上東郷 杵と臼	32.0
運賃体系		大人100～200円、子ども・障がい者50～100円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R3	R4	R5	R6
年間運行回数(回) (a)	325	640	630	635
年間利用者数(人) (b)	427	1,564	1,736	1,930
平均利用者数(人) (b/a)	1.3	2.4	2.7	3.0
国庫補助額(千円)	0	0	0	0
市町補助額(委託額)(千円)	1,301	2,292	2,207	1,995

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	京福バス一乗谷東郷線
②利用の状況	主にバロー福井南店やハーツ羽水、ハニー木田店への買い物に利用されているほか、済生会病院や厚生病院への通院手段としても利用されている。
③当該路線の必要性	東郷地域は集落が点在しており、南山町等における唯一の公共交通機関となっている。 また、路線バスの便数が少ない日中時間帯の移動を補完し生活の足を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
越美北線	JR西日本	越前東郷駅前
大野線	京福バス	済生会病院

5. 生産性向上に関する取組み

R6年度に実施した取組みおよびその結果・効果	地域の運行協議会において、各種広報、乗り方説明会などを実施した。
今後の取組みの予定、目標	地域の運行協議会による利用促進活動を継続し、利用定着を図る。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		殿下かじかポッポー (デマンド)	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
国山	清水プラント3	健康の森	29.0
運賃体系		殿下地区内100円、地区外200円 小中学生半額	

2. 当該路線に係る指標

年度	R3	R4	R5	R6
年間運行回数(回) (a)	830	879	901	742
年間利用者数(人) (b)	2,256	2,754	2,597	1,678
平均利用者数(人) (b/a)	2.7	3.1	2.8	2.2
国庫補助額(千円)	0	0	0	0
市町補助額(委託額)(千円)	3,925	3,981	4,138	3,732

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	ほやほや号菜崎ルート
②利用の状況	プラント3での買い物や、健康の森への移動手段として利用されている。
③当該路線の必要性	殿下地域ではほやほや号も運行しているが、谷筋に入った国山町等の集落においては当路線が唯一の公共交通機関となっている。高齢化の著しい当地域において住民の買い物など生活の足を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
清水グリーンライン	京福バス	清水プラント3

5. 生産性向上に関する取組み

R6年度に実施した取組みおよびその結果・効果	利用状況及び接続する路線バスの見直しに合わせて、ダイヤの変更を行った。 HPで路線図・時刻表・運賃表を公開し利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	地域の運行協議会による利用促進活動を実施する。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		ふくふく号（デマンド）	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程（km）
鷹巣公民館前	砂子坂中央	福井温泉病院	24.9
運賃体系		大人200円、子ども・障がい者100円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R3	R4	R5	R6
年間運行回数（回）（a）	859	751	742	683
年間利用者数（人）（b）	2,344	2,088	1,796	1,663
平均利用者数（人）（b/a）	2.7	2.7	2.4	2.4
国庫補助額（千円）	0	0	0	0
市町補助額（委託額）（千円）	4,487	3,986	3,460	3,789

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	京福バス越前海岸ブルーライン
②利用の状況	主に福井温泉病院・福井総合病院への通院に利用されている。その他、ハニー新鮮館大安寺店での買い物や、社会福祉施設「かわにし苑」への移動に利用されている。
③当該路線の必要性	市ノ瀬町、白方町等の公共交通空白地をカバーしており、路線バスを補完し地域住民の生活の足を確保するため必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
越前海岸ブルーライン	京福バス	福井総合病院

5. 生産性向上に関する取組み

R6年度に実施した取組みおよびその結果・効果	HPで路線図・時刻表・運賃表を公開することや、運賃の相乗り割引を実施することで利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	地域の運行協議会による利用促進活動を実施する。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		鵜山バス (デマンド)	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
砂子田会館前	砂子坂中央	福井温泉病院	12.5
運賃体系		大人100円、子ども・障がい者50円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R3	R4	R5	R6
年間運行回数 (回) (a)	343	326	297	304
年間利用者数 (人) (b)	1,813	1,476	1,270	1,270
平均利用者数 (人) (b/a)	5.2	4.5	4.2	4.1
国庫補助額 (千円)	0	0	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)	1,965	1,384	1,699	2,343

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	鵜小学校への通学利用が多くを占めている。日常利用としては福井温泉病院への通院に利用されている。
③当該路線の必要性	菖蒲谷町、水切町等の公共交通空白地をカバーしており、路線バスを補完し地域住民の生活の足を確保するため必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
越前海岸ブルーライン	京福バス	福井総合病院

5. 生産性向上に関する取組み

R6年度に実施した取組みおよびその結果・効果	HPで路線図・時刻表・運賃表を公開することや、運賃の相乗り割引を実施することで利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	地域の運行協議会による利用促進活動を実施する。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		美山地域バス芦見ルート	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
皿谷	美山駅	梶谷	14.5
運賃体系		100円 (スクール利用者無料)	

2. 当該路線に係る指標

年度	R3	R4	R5	R6
年間運行回数 (回) (a)	2,872	2,872	2,880	2,872
年間利用者数 (人) (b)	130	84	91	43
平均利用者数 (人) (b/a)	0.04	0.02	0.03	0.01
国庫補助額 (千円)	0	0	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)	6,926	7,375	7,581	8,179

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	スクール混乗路線であり主に小中学生の通学に利用されている。その他、広域路線と乗り継いで通院・通勤や、美山連絡所等への移動に利用されている。
③当該路線の必要性	美山芦見地域における唯一の公共交通機関として、スクールバスの機能を担いつつ、住民の生活の足を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
大野線	京福バス	小和清水駅・美山駅
越美北線	JR西日本	小和清水駅・美山駅

5. 生産性向上に関する取組み

R6年度に実施した取組みおよびその結果・効果	HPで路線図・時刻表を公開することで利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	学生の利用に合わせて変更したダイヤで運行を行う。 スクール混乗による効率的な運行を継続する。 地域内の施設の統廃合に伴う、地域内の移動の変化に応じて路線の再編を検討する。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		美山地域バス味見ルート	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
河内	美山駅	品ヶ瀬南	24.7
運賃体系		100円 (スクール利用者無料)	

2. 当該路線に係る指標

年度	R3	R4	R5	R6
年間運行回数 (回) (a)	3,231	3,231	3,240	3,231
年間利用者数 (人) (b)	2,435	1,766	1,530	1,468
平均利用者数 (人) (b/a)	0.7	0.5	0.4	0.4
国庫補助額 (千円)	0	0	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)	12,376	13,252	13,652	14,737

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	スクール混乗路線であり主に小中学生の通学に利用されている。また、広域路線と乗り継いで通院・通勤や、伊自良温泉への移動に利用されている。
③当該路線の必要性	美山味見地域における唯一の公共交通機関として、スクールバスの機能を担いつつ、住民の生活の足を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
大野線	京福バス	美山駅
越美北線	JR西日本	美山駅

5. 生産性向上に関する取組み

R6年度に実施した取組みおよびその結果・効果	HPで路線図・時刻表を公開することで利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	学生の利用に合わせて変更したダイヤで運行を行う。 スクール混乗による効率的な運行を継続する。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		海岸地域バス広域ルート	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
八ツ俣	鮎川	悠和園	25.4
運賃体系		100円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R3	R4	R5	R6
年間運行回数 (回) (a)	3,122	3,120	3,130	3,124
年間利用者数 (人) (b)	2,283	3,671	4,173	3,898
平均利用者数 (人) (b/a)	0.7	1.1	1.3	1.2
国庫補助額 (千円)	0	0	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)	12,863	13,946	14,212	16,125

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	京福バス越前海岸ブルーライン
②利用の状況	こしの医院への通院や、波の華温泉、悠和園（福祉施設）への移動、鷹巣中学校への通学に利用されている。
③当該路線の必要性	海岸地域内において路線バスを補完し、各施設への移動手段を確保する路線として必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
越前海岸ブルーライン	京福バス	鷹巣公民館など
ほやほや号菜崎ルート	福井交通	大味など

5. 生産性向上に関する取組み

R6年度に実施した取組みおよびその結果・効果	HPで路線図・時刻表を公開することで利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	地区住民からの要望により、変更したルートでの運行を行う。 平成28年10月の越前海岸ブルーライン延伸により競合が強まったことで利用者が減少しているため、海岸地域の各路線の再編を検討する。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		海岸地域バス越廼ルート	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
八ツ俣	浜北山	越廼中学校前	9.2
運賃体系		100円 (スクール利用者無料)	

2. 当該路線に係る指標

年度	R3	R4	R5	R6
年間運行回数 (回) (a)	1,452	1,458	1,458	1,458
年間利用者数 (人) (b)	324	157	16	43
平均利用者数 (人) (b/a)	0.2	0.1	0.0	0.0
国庫補助額 (千円)	0	0	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)	2,173	2,222	2,278	2,574

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	ほやほや号菜崎ルート、海岸地域バス広域ルート、越廼地区福祉輸送
②利用の状況	スクール混乗路線であり主に小中学生の通学に利用されている。その他、こしの医院への通院や波の華温泉への移動などに利用されている。
③当該路線の必要性	越廼地域内においてスクールバスの機能を担いつつ、路線バスを補完し病院等への移動手段を確保する路線として必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
越前海岸ブルーライン	京福バス	大味など
ほやほや号菜崎ルート	福井交通	大味など

5. 生産性向上に関する取組み

R6年度に実施した取組みおよびその結果・効果	HPで路線図・時刻表を公開することで利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	路線バスとの競合による海岸地域バス広域ルートの利用者減少を受け、当路線も含めて海岸地域各路線の再編を検討する。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		海岸地域バス 越廼地区福祉輸送	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
八ツ俣バス停前	こしの医院前	越廼中学校前	25.5
運賃体系		無料	

2. 当該路線に係る指標

年度	R3	R4	R5	R6
年間運行回数 (回) (a)	429	432	435	429
年間利用者数 (人) (b)	1,511	1,392	1,290	1,290
平均利用者数 (人) (b/a)	3.5	3.2	2.9	3.0
国庫補助額 (千円)	0	0	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)	1,806	1,838	1,885	2,103

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	ほやほや号菜崎ルート、海岸地域バス広域ルート、越廼ルート
②利用の状況	主にこしの医院への通院に利用されている。
③当該路線の必要性	越廼地域において、路線バスを補完し通院等の移動手段を確保する路線として必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所

5. 生産性向上に関する取組み

R6年度に実施した取組みおよびその結果・効果	海岸地域バスが通行しない道路を路線に設定することで、きめ細かなサービスを提供した。
今後の取組みの予定、目標	路線バスとの競合による海岸地域バス広域ルートの利用者減少を受け、当路線も含めて海岸地域各路線の再編を検討する。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		海岸地域バス 殿下地区福祉輸送	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
波の華温泉前	風尾	白滝	20.7
運賃体系		無料	

2. 当該路線に係る指標

年度	R3	R4	R5	R6
年間運行回数 (回) (a)	194	200	192	202
年間利用者数 (人) (b)	38	29	32	32
平均利用者数 (人) (b/a)	0.1	0.1	0.1	0.1
国庫補助額 (千円)	0	0	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)	663	691	675	804

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	ほやほや号菜崎ルート
②利用の状況	主にこしの医院への通院に利用されている。
③当該路線の必要性	殿下地域において、路線バスを補完し通院等の移動手段を確保する路線として必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所

5. 生産性向上に関する取組み

R6年度に実施した取組みおよびその結果・効果	海岸地域バスが通行しない道路を路線に設定することで、きめ細かなサービスを提供した。
今後の取組みの予定、目標	路線バスとの競合による海岸地域バス広域ルートの利用者減少を受け、当路線も含めて海岸地域各路線の再編を検討する。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		清水地域バス清水畑・平尾線	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
平尾公民館	プラント3・膳野菜	ふくい健康の森	15.0
運賃体系		100円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R3	R4	R5	R6
年間運行回数 (回) (a)	615	624	630	624
年間利用者数 (人) (b)	596	808	860	810
平均利用者数 (人) (b/a)	0.9	1.2	1.3	1.2
国庫補助額 (千円)	0	0	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)	1,655	1,797	1,820	1,844

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	ほやほや号菜崎ルート、西安居乗合タクシー
②利用の状況	主にプラント3での買い物に利用されている。その他、清水高齢者福祉センターやふくい健康の森への移動に利用されている。
③当該路線の必要性	滝波町など公共交通空白地を経由しており、住民の買い物等の移動手段を確保する路線として必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
清水グリーンライン	京福バス	プラント3・膳野菜

5. 生産性向上に関する取組み

R6年度に実施した取組みおよびその結果・効果	HPで路線図・時刻表を公開することで利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	地域内の施設の統廃合に伴う、地域内の移動の変化に応じて路線の再編を検討する。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		清水地域バス笹谷・志津が丘線	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
四ツ舎ふれあい会館	プラント3・膳野菜	清水総合支所	18.2
運賃体系		100円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R3	R4	R5	R6
年間運行回数 (回) (a)	615	624	630	624
年間利用者数 (人) (b)	1,354	1,268	1,243	1,033
平均利用者数 (人) (b/a)	2.2	2.0	1.9	1.6
国庫補助額 (千円)	0	0	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)	1,943	2,165	2,201	2,247

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	ほやほや号織田ルート
②利用の状況	主にプラント3での買い物に利用されている。その他、清水高齢者福祉センターやふくい健康の森への移動に利用されている。
③当該路線の必要性	加茂内町、笹谷町などの公共交通空白地を経由しており、住民の買い物等の移動手段を確保する路線として必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
清水グリーンライン	京福バス	プラント3・膳野菜

5. 生産性向上に関する取組み

R6年度に実施した取組みおよびその結果・効果	HPで路線図・時刻表を公開することで利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	地域内の施設の統廃合に伴う、地域内の移動の変化に応じて路線の再編を検討する。